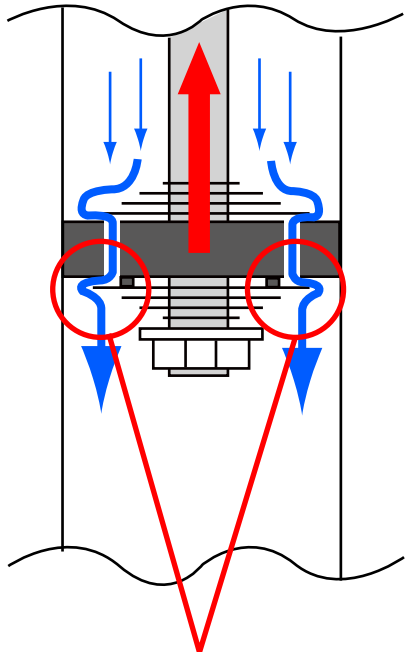


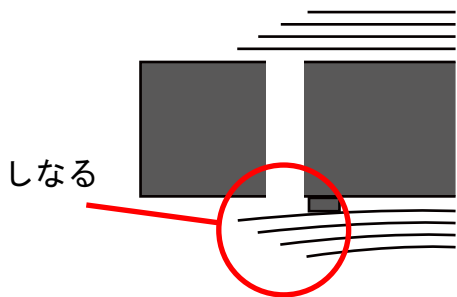
減衰力調整



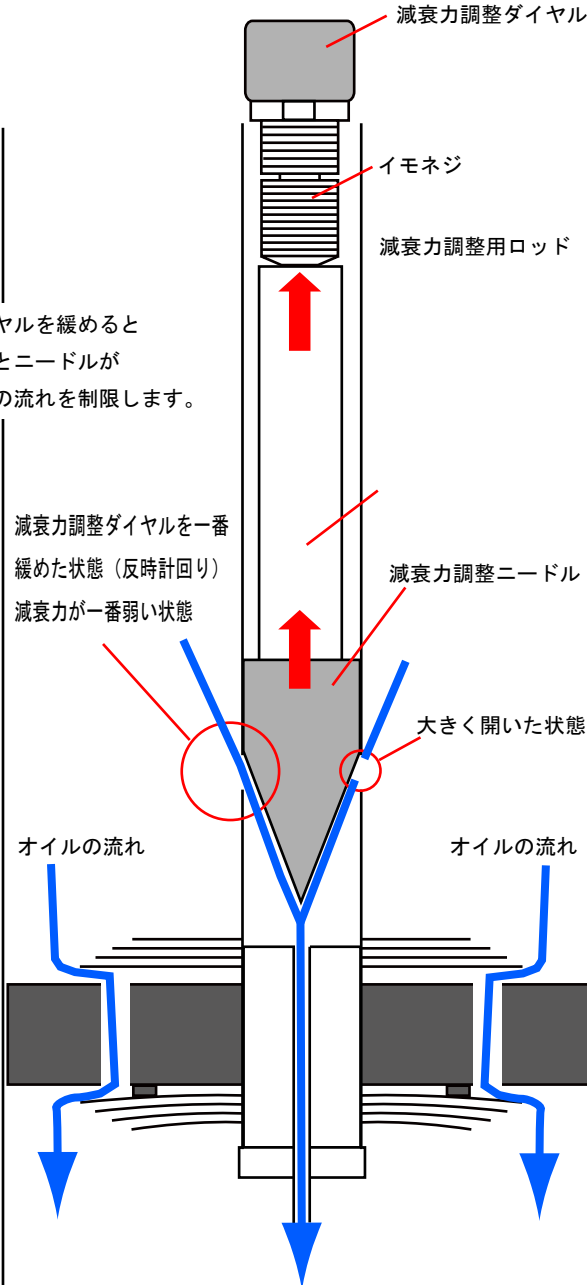
伸びる時のオイルの流れ



オイルはピストンバルブの穴を通り何枚も重なったシムをこじ開けるようにしてオイルが通過する。この時に発生する抵抗が減衰力となります。シムの組み合わせによって減衰力の変化させる事が可能です。シムの厚み、大きさ、枚数によりシムの、しなり方でピストンスピードを変化させます。

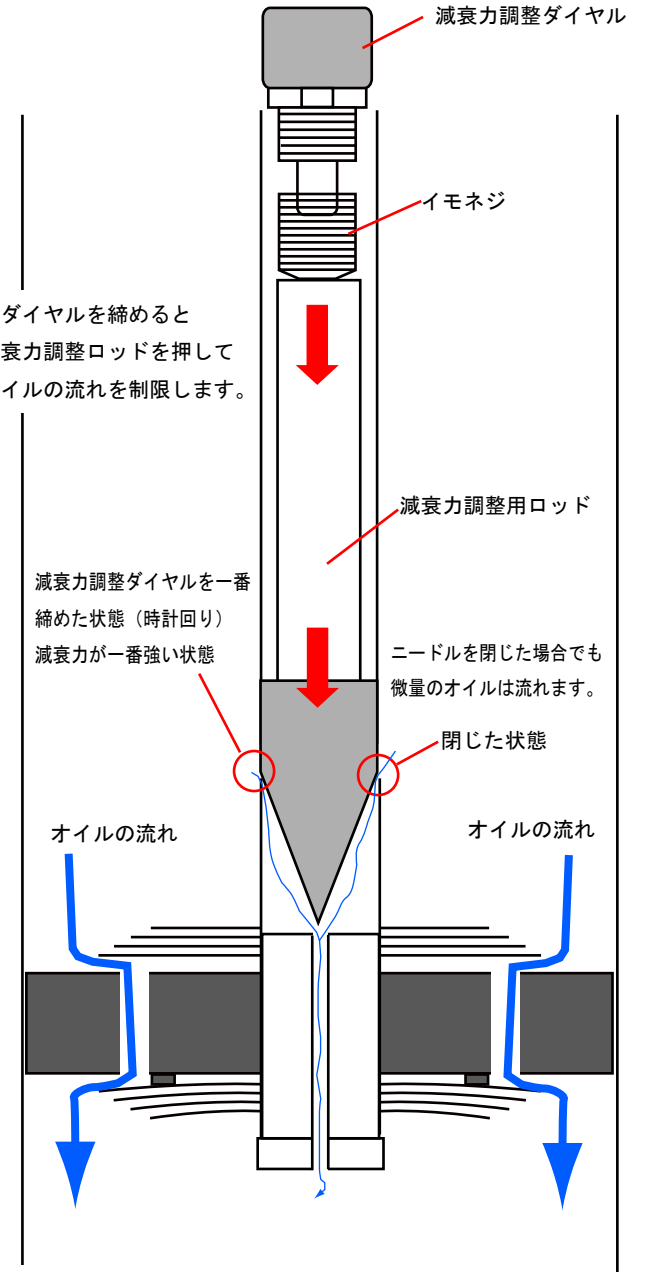


減衰力調整用ダイヤルを緩めると減衰力調整ロッドとニードルが上に上がりオイルの流れを制限します。



減衰力調整ダイヤルを一番緩めた状態（反時計回り）減衰力が一番弱い状態

減衰力調整用ダイヤルを締めるとイモネジが減衰力調整ロッドを押し、ニードルがオイルの流れを制限します。



減衰力調整ダイヤルを一番締めた状態（時計回り）減衰力が一番強い状態

減衰力調整ダイヤルを回すことでニードルが上下してオイルの流れを調整します。ニードルが上下する事で減衰力の調整が可能です。